（一）　昭和30年6月29日　（水曜日）　第1537号　常磐毎日新聞　（昭和30年1月22日第三種郵便物認可）　夕刊（日曜、祭日休刊）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

爽快の味…
ひやむぎ
やぶそば
そよむら
常磐市東町　電374

市営バス調査機関設置
もみにもんだ昨日の平市議会
七月一日から機構改革

六月定例平市会は二十八日午前十時四十五分開会、衛生課復活と臨海学校建設地の立入禁止問題などで活発な論戦を展開、特に衛生課の復活問題ではつぶしたり、こしらえたり猫の目のように変るとは何ごとだと鋭く市当局の不手際を追求したが、結局市当局から昨年廃止したことは市政運営に対して先見がなかつた結果で申訳ない今後は努力するとわびを入れケリ、更に上坂議員らから児童遊園地の使用料金を値下してもつと多くの子供達に利用させろ、遊園地を平市の財源にすべきでない等の質疑があつたのち追加予算など六議案を原案可決、次いで地方財政再建促進特別措置法案と地方自治改正に対する反対決議案を万場一致で可決したのち市営バス運行調査機関設立案を採りあげ、活発な論議を交した結果調査機関設立を決定その人選を議長に一任した。

合都市計画とマッチした大常磐を対象で進めるなら可能であるしかし大事業であるから真険に進めねばならない、そのためにも調査機関は必要である」その他の発言あり結局調査委設立を可決委員の人員は七名（正副議長含まず）としその人選は議長に一任した。

終始活発な質問戦

一たん休議ののち通告質問に移り志賀伝議員から（総合市場建設問題、市有財産処分に対する公開入札の件、草野ライ光寺の土地問題、市職員の超勤手当問題）

上坂議員から（同じく職員の超勤支給問題、同夏季手当、柳町と鎌田地区のソツ渫、夏井川の堤防水モレ箇所の補修、鉄北地区の防火設備充実、市内水そうのろう水対策、跨線橋の危害防止、じんあい処理の合理化、議案の早期配布）

鈴木（寅）市議から（人事交流問題は庁内本意で進めよ、市営住宅問題、震災の充実）醍醐（正）議員から（高圧線移転跡の使用方針新川町道路の舗装）小野栄議員から（公民館運営問題、三四丁目舗装問題、汚水防止暗きょ高原、赤井支所設置）

会川（伊）議員から（水槽問題、公衆便所の設置、糞尿処理の市営化、競輪宣伝車問題）など更に四家議員から漁港対策の無計画性と予算の実行予算問題などで当局の所信を追究、伊藤助役からそれぞれ答弁と今後の努力を表ぼうして同七時ごろ閉会した。

競輪の儲けを流用
路線許可も見通し有利

塩庄造「許可の見通しはあるか、政府では同地内に民間バスがありそのサービスが満点であれば新設は許可しないと言明している」と当局の所信を追究これに対し

伊藤助役「合併条件の一つであり必要性は高い、最近許可になつた弘前市の場合四千万程度でしかも自動車会社から二千万円ほど長期償還で借りている、競輪の二千五百万から三千万円の収益を流用すれば大丈夫である、更に弘前は対象人員が十一万人で民間企業もあるが平市は大常磐地区三十万の対象人員がある点許可も有利である」

強口「自動車は今は頭金さえ出せば貸してくれる、許可も総がどうか」

市営バス運行調査機関設立問題について

萩原「反対はしないが、このような大事業を市当局はもつと密な調査をしてから調査委にゆだねるべきでないか、平市予算の半分も必要とする事業を優先的にやらねばならぬ情勢にあるのか、民間企業を保護し中小都市の企業は許可ない方針と聴く

永野孝夫（PTA代表）
▽学童の校外補導について木沢一郎（警固）、渡辺陽子（平窪）
山本桂子（三小）
▽押売、こじきの取締について、金成キミ（主婦代表）
▽ヒロポンの取締について、長谷川政（平市教育長）
▽交通警察のあり方について、中野正雄（常磐交通第一営業所々長）、坂本昌蔵（商店代表）
▽警察、消防の連絡について、阿部章（平市消防団長）
◆十一時から平駅前巡査派出所、古河巡査派出所巡視
◆十一時五十分から記者会見。

一周年記念催し
多彩な行事で
平署警発足

七月一日は県警察発足一周年記念日この日県下では各署毎に民主警察に対する理解と協力を高める多彩な催しが計画されている、平署ではこの日管内各団体に呼びかけて同日午前十時から平署演武場で市町村親善柔剣道大会を催す外、二日には諸橋市長さんに任命して民主警察の在り方や市民の要望などを取りあげ

▽青少年の不良化防止について、
◆九時から十一時迄市民の職域代表からの警察の執務取締問題について次の様な意見の交換を行う。
▽密口事務の改善について、馬目勝次郎（大黒屋）、滝口豊（丸市材木店）、松本伝長（薬者代表）
◆午前八時三十分から九時迄、三十米道路で全署員、機動隊平分遣隊の検閲

少年ばかりの大窃盗團
〝鈴勘〟荒しの犯人が自供

磐城警察署では七月一日の県警発足一周年記念日に際して左記の民間協力者を表彰する。

◇防犯協力、馬目昌一（神白）、小野田基（栄町）作山孟夫（元）

民間協力者表彰
磐城署発足一周年記念

（明日）南よりの風曇りがち時々俄雨が降りましよう
（海上）今晩おだやか、明日は多少風波があり朝晩は見とおしが悪いでしよう。

天気予報

會頭に山崎氏選任

野崎会頭辞任にともない後任会頭の人選で注目を集めていた平商工会議所の会頭問題は二十九日午後一時から臨時議員総会を開いて協議した結果、前副会頭山崎寛助氏（五〇）を満場一致で選任した。

あす勿來市議會
助役に芳賀次長が有力

勿来市では明三十日六月定例市会を開催、懸案の助役問題などを協議するが、石城地方事務所次長芳賀三男氏（四五）の線が最も有力だと言われている。

古川市長とは古川氏が追放期間中、同氏に代つて勿来市発展のために陰ながら努力して来た芳賀氏の手腕が高く買われ、市長自身も「芳賀次長なら才能もあり、土地の事情にも明るく適任と思う」ともらしていると言われ、噂さのあつた県東京事務所長福田祐一郎氏の話は遅らいだ

平将棋碁樂会

平将棋碁樂会の七月例会第百四十二回将棋会は二日午前九時から同会で開く。

教員の健康診断

磐城市内各小中高校教職員の定期健康診断とレントゲン撮影は七月一日午前十時から平保健所小名浜分室で行う。

バイクが正面衝突
運転者が負傷

二十九日午前八時四十分ごろ内郷御台蔵地内国道上で平市古館治町丸サ食品店所有トヨペツト＝運転手阿部正夫（三）＝と平市五丁目開花亭製パン店所有のモーターバイク＝運転手安田正治（三）＝が正面衝突、バイク運転手は腹部、両手足などに全治一週間の打撲傷を負つた。

原因は内郷署で調べているがバイクの運転手がよそ見をしていたことからと見られる、なおバイクは大破、トヨペツトは前部を小破した。

アユ解禁
四寸から五寸の発育

七月一日のアユ解禁を前に鮎天狗は早くも鮎の用意に大童であるが、本年は夏井川に五万尾、鮫川に十万尾を放流したが、この二週間位は例年にない様な好天続きで、水温二十度前後という最適の条件に発育もすこぶる良く、四寸から五寸といつた発育状態である。

一日解禁日にはすわる所がなくなる位鮎天狗で賑わうだろうといわれている。

旅館組合総会

石城地区旅館組合連合会（会員百二十三名）では二十七日午前十時から常磐市湯本公民館で第七回通常総会を開き、事業決算報告など承認したのち役員改選を行いあの通り新役員を決定した。

▽会長、豊田美幸▽副、牧野進鈴木康平、大村一郎。

出生一死亡

六月廿七日届出（敬称略）

出生＝上平（農業澤潟信兵衛二男雄、赤井字舘田農業根本茂三男隆祠

死亡＝二丁目無職鹿崎千代（六三）、赤井字大平農業高橋国助（六九）

夏の栄養補給に　…冷しそば…　…特選みつ豆…
生ビール
◆出前迅速◆
うまい・安い
富士ランチ
カツ丼・御寿司
男女店員二名募集
和洋支御料理
富士食堂
平市材木町TEL677

パン界の革命……
豆乳パン
いわき平名物
1個30円
梅雨どきは……危険です？
夏の健康を守りましよう…
じめじめうつとおしい梅雨どきは湿度と気温の上昇で新陳代謝が盛んになりビタミンの消費量が増加してビタミンの不足からふだん丈夫な方は「食欲不振」「全身けん怠」「疲れ」「息切れ」などの症状がふえてきます……
病弱療養中の方なども特に今評判の栄養百％豆乳パンを一日一食は必ずお進め致します
製造本舗　市川
平市田町
本店　TEL 936
支店　TEL1826
城山　TEL1170

一日人事異動を發令か
衛生（藤）競輪（鈴木）農務（荒井）課長

これに対して市当局では「警察当局もこの際退職が好ましいと語っている」ことであるからと関場課長頭退を強く打ち出したため関係者も一部了解、課長自身も辞表提出を余儀なくされたとみられるが、後任課長については二十八日の市会でも庁内から抜てきせよと要求荒井場長起用に暗に反対する声が強かった

農務課長は発令遅るか

なお荒井農場長の場合は最初勿来市の助役説があり県当局もその線で交渉を進めていたがはねつけられたため平市に持ち込んだと云う話もあり、当の荒井場長は既に辞表を提出していることから県では経済部長が直接同問題で来平、市内バールで諸橋市長、伊藤助役らと会談強引に押しつけたものであるとも伝えられている。

この問題について市首脳部A氏は「県の方で持つて来たものを強引にはねつけると後のたたりが恐しいからね」とも語っているあたり割り切れぬ含みが密んでいるようである。

なお荒井場長の就任には市議連の中にも「荒井君が農務課長では半年も持つまい」ともらしているものもあり、更に関場課長との関係などから発令が幾分おくれるのではないかともみられている。

部課設置条例の改正、競輪課長の新任などをめぐる平市の人事異動は一日付で発令される、新設される衛生課長には競輪総務主任須藤茂左エ門氏、競輪課長には同課会計主任鈴木殿氏、更に三十日付で勇退するものとみられている関場農務課長の後任には県立神谷原種農場長の新井氏にそれぞれ内定、更に主任級の一部と一般職員の交流も予想されているが、課長級の異動、特に農務課長の更迭をめぐつては複雑な背後関係があると言われ二十八日の市議会でも「異動は外部から輸入せず庁内抜てきで充当せよ」と市当局につめ寄る一幕などもあつて、注目を集めた。

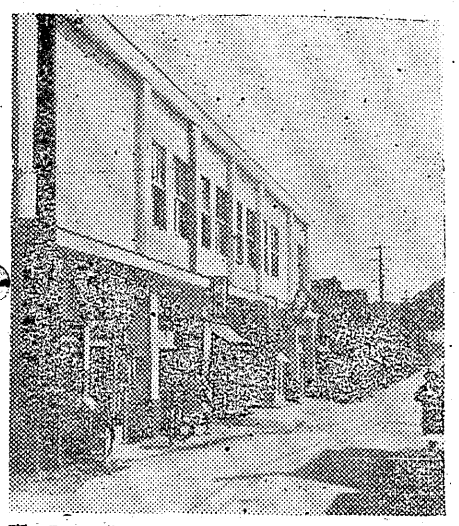
後味の悪い機構改正

競輪課長には競輪事業運営の草分けでもある須藤氏が当然抜てきされるものとみられていた予想をくつがえして経歴に於ても後輩の鈴木氏を抜てき、その穴埋めに昨年廃止したばかりの衛生課を復活して須藤氏を衛生課長に迎える。

昨年小谷課長を追出すために廃止した衛生課を今回は鈴木競輪課長抜てきの方策として復活したような結果で、この点二十八日の市会でも「平市の機構改革は常に人事問題が先行しているのではないか」と志賀伝吉議員が追究している。

更に最も波乱を呼び後味の悪いものを残しているのは農務課長の更迭問題である。飯野農協問題からとかく批判を集めている関場農務課長を更迭して荒井農場長を後釜にすえようと云うものであるが、新井氏に対しては農民層に強い反対があることから現課長留任運動に発展した。

四倉港に燈台建設
十五海里の沖まで届く



四倉港の入口は通称狐磯と言われて幾多の遭難事故を起して、はやくから燈台設置を叫ばれていたがこのほど漸く地元の要望が入れられ塩釜第二管区海上保安部から燈台設置の許可があつた。

総工費は二百七十万円（全額国庫負担）で三十日から塩釜小幡組の手で着工される。設置場所は四倉港東入口狐磯防波堤突端で高さ七メートル、直径三メートル、点滅二秒、緑色、燈光八百七十ショク光到達距離十五海里という最新式燈台である。

地元漁業関係者らは七メートルでは低く過ぎるから基礎工事であと二米高くして欲しいと要望、この工費三十四万七千円を漁業組関係十五万円、残りを町負たんとして町営で基礎工事をやることに許可され着工した、全部の完成は七月下旬の予定である。

世界各国の服装講演会

平高等洋裁学院では、七月十日午前九時半から磐女高講堂で世界各国服装講演会を開く。

講師は文部省教科書編さん委員原田茂氏で、同氏はさきに世界各国を歴訪し各国の服装を研究実物も入手して来たのでそれを資料に講演を行い、併せて文部省推せん映画「あなたの下着について」を上映する、入場は無料。

観光豊間撮影会

福島写真材料商組合浜通り支部主催、平市など後援の「観光豊間燈台大撮影会」は七月十七日行うが希望者は振つて参加するよう望んでいる。

中高校長会合同会議

石城郡内中学校長会（会長鈴木孝雄氏）では二十八日午前九時三十分から古河好間職員クラブで総会を開き、三十一年度使用教科書採択の採択委員の選出を行つたのち同十時三十分高等学校長会（会長橋本憲司氏）と合同会議を開き来年度の高校志望者についての協議をした。

ス・ダンス会

石城スクエアダンスサークルでは七月三日午後一時から三小で講習会、十七日午後四時から二小で月例パーティーを催す。

平署が大勝

平署捜査係と東邦銀行の親善野球大会は二十八日午後五時から二中校庭で開き、平署が七対四で大勝した。

珠算合格者（小名浜）

過般小名浜高校で行われた第廿四回珠算能力検定は受験者三百六十八名中百二十一名が合格、廿七日発表された。

合格者氏名

▽二級坂本伸子、▽三級羽曽部和幸、佐谷文和、水野美子、大津トミエ、武内栄二、佐藤作平、松崎昌子、伊藤弘子、作正和子、戸田孝子、渡辺左久、真渡伸子、大橋和子、武藤圭子、鈴木清子、小野幸子、鈴木文代、平子一男、小松田歳、渡辺賢一、松本里子、小野勉、野村真子、田中満枝、金成信子、内藤雪江、鈴木トキ子、山口知子、宮下順子、奥正治、羽角幸子、雨宮幸子、富田圭子

▽四級上遠野徳子、上遠野光子、佐藤徳子、村山敏郎、坂本勝夫、佐藤長太郎、岡部カツ子、藤田茂美、伊藤トミ子、片寄君枝、菊田ユウ子、小浜進、前田睦侑、加藤礼子、佐藤あや子、坂本智代、小松徳子、小野孝子、小幡カツ子、馬上育子、佐藤ひろみ、丹谷徳徳子、渡辺琴子、金田巍彦、鹸上忠雄、平子一男、小野勝栄、国井照吉、新妻征子。

▽五級村山敏郎、坂本勝夫、新妻征子、園部久子、松原ヒロ子、菊田ユウ子、伊藤トミ子、大谷葉子、高萩洋一郎、加藤礼子、坂本敦子、黒川マサエ、大和田修雄、小野和男、田中則子、柳内トシ子、渡辺トキ子、杉田祥浩、坂本純子、佐藤ひろみ、大谷洋子、佐川敬子、菊地春海

▽六級吉田洋子、武内美恵子、四家征治、沢田和子、滝内セイ子、平清子、片寄多佐子、升中真、馬目一、佐川平八、吉田勝子、坂本治雄、黒川保、佐藤栄子、佐藤ヒロ子、小松征治、馬目征四郎、吉田征機、中西博、中山アサ子、池内和子、鈴木和子柳内トシ子柴山博俊、馬目文之、斎藤昌治、岸田佳子、島岡紀美江、戸部征子、大谷洋子、堀越祐夫、黒川マサエ、多田智一、杉下直澄、大島正志、

窃盗男送検

磐城署では二十九日常磐市上湯長谷字堀内三十八会社員永山三郎さん(三)の方から家人の留守を見計つて忍びこみ背広上下一着他衣類三点（時価三万六千七百七十円）を盗み、また十五日午後七時ごろ同市天王崎九〇常磐交通湯本営業所二階に入り同所勤務鈴木宏二さん(三五)所有のカメラ（時価一万三千円）を盗んだもの同人は遊興代に困り去る十七日午前十一時ごろ常磐市上湯長谷字堀内三十八会社員永山三郎さん(三)の方から家人の留守を見計つて忍びこみ背広上下一着他衣

梅が保育園一周年記念行事

梅ガ保育園では七月一日が開園一周年に当るので記念行事として園児の遊技などを催した他功労者として町田亀治氏以下十六名に感謝状を贈る事になつた。

平和と人権を守る夕

あすの三十日は平市署が日共を中心とした朝鮮連盟、労組員ら数百人によつて占拠された平事件の六周年目である。日共石城地区委員会では廿九日午後六時から平市公会堂で、三十日は同じ時間から常磐市湯本公民館で、川上貫一代議士を迎え「平和と人権を守る夕」の講演と中共映画の会を開催気勢をあげる。

今晩の映画

◎平 館 夜の部 六時二十分 源太あばれ笠 うるわしき歳月（五日まで）
◎世 界 館 夜の部 六時十九分 あばれまとい千両肌 月を斬る影法師（五日まで）
◎民 劇 夜の部 七時 荒原の女 鋼の谷（一日まで）
◎ひかり座 夜の部 六時二五分 女性の敵 異教徒の旗印（四日まで）
◎聚楽館 夜の部 六時四〇分 鉄路の斗い バルテルミーの大虐殺（五日まで）

今晩のラジオ

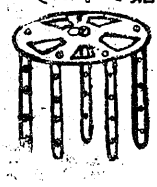
NHK（第一）

6、00、音楽物語
6、25、オテナの塔
6、45、福島新地図
7、15、録音ニュース
7、30、即興劇場
8、00、放送演芸会
9、05、ニュース解説
9、15、NHKシンフオニーホール
10、15、新しい道
10、40、ラジオ喫煙室

ラジオ福島

6、05、消える孤島
6、15、双児のロツテ
6、35、夕の案内
6、40、まぼろし小僧の冒険
7、15、連続ドラマ（新選組）
7、30、浪曲玉手箱
8、00、ロート物まねコンクール
8、40、アルゼンチンタンゴ
9、05、ドレミファゲーム
9、35、角家演芸会
10、05、名作アルバム
10、20、夜の案内
10、25、夜の希望音楽会

炊飯界の一大革命
（日本で始めて出来た炊飯補助器）



めしたきほじょき
國際炊飯器
カマドではありません
このキカイです

この器具を釜の中へ差込んで御飯を炊いたなら

一、時間は今までの約三分の一で出来ます
一、燃料も今までの約三分の一で足ります
一、ご飯が普通炊いたものより二割近くふえます
一、冒切つてつやのよい、ふつくりした御飯が出来ます
一、赤飯が釜の中で立派に炊けます
一升五分。二升九分。三升十三分
一、豆類、ウドン、甘しよその他の煮物に使用して時間は三分の一
一、こげめし、なまめしは出来なく、釜底釜はだにご飯粒がつきません

旭商事社工場
平市南町小松旅館内

靴なら●何んでも

氣輕でさわやか
優美なデザイン

スガタ
平市銀座店 TEL1104
〃二丁目店 TEL2059

内科 外科
金成医院
平市鎌田町 電話八二六番

公営住宅入居者公募公告

一、住宅の種類第一種住宅
一、住宅所在地 四倉町字町田地内
一、住宅戸数 二十戸
一、家賃は一戸当り月（壱千五百円）とする
一、敷金として家賃の三ケ月分を前納する
一、入居申込は六月二十九日より七月七日までとする
一、入居資格、選考方法入居開始時期入居申込用紙並に詳細については当町役場厚生課に問合せられたし尚前回の選考もれの方も新に申込まれたし
一、入居者決定は選考後役場より本人に通知する

昭和三十年六月二十九日

四倉町役場

お散歩に・御買物のお土産に！
雪印アイスクリーム 100cc カツプ詰20円

キリン生ビール工場直配
雪印アイスクリーム代理店
マルヰ
中央通り支店 TEL1820
平和通り支店 TEL1321